

令和7年1月度 本部 通信

本部全体会議該当役員殿
担任部長、副担任部長殿
支 部 長 殿

解 脱 会
理事長 岡 野 英 夫

- ◎ 本部役員の任命並びに委嘱について
※添付資料をご参照ください。

- ◎ 本部役職員の異動及び登用について

氏 名	現 任	新 任 〔令和7年1月1日付：任命〕
木崎 成博	教務局長	常任理事 教務局長
石井 千恵	総務部主任 〔令和6年12月31日付：解く〕	総務部次長
佐藤 律子	教学出版部主任 〔令和6年12月31日付：解く〕	調札部主任

- ◎ 天茶・天茶ティーバッグの購入調整に対するご協力のお願い
※詳細は添付の『解発第2501号』〔令和7年1月1日付通信〕をご参照ください。

- ◎ 終戦80年記念 沖縄慰霊巡拝について

期 間：令和7年6月6日（金）～8日（日）

参 加 費：78,000円（羽田空港発着）

41,000円（現地集合）※航空券は各自手配

申込締切：令和7年3月31日（月）

※詳細は添付の『解発第2502号』〔令和7年1月1日付通信〕をご参照ください。

※『終戦80年記念 沖縄慰霊巡拝 参加申込書』（支部のみ）

- ◎ 『解脱金剛奉賛会報』について

各支部へ同梱しましたので、会員さんにお配りください。

- ◎ 令和7年度初頭における諸行事について【再達】

元 旦 祭：1月1日（水・祝）11:00 御霊地

※五色うどん・お汁粉等の接待を予定しております。

新年初会：1月5日（日） 13:00 各直轄道場

節 分 会：2月1日（土） 御霊地道場・札幌道場・湘南道場・中部道場
関西道場

：2月2日（日） 14:00 本部道場

◎ 第86回 太陽精神碑建立記念祭について【再達】

と き：令和7年2月11日（火・祝）

と ころ：御 霊 地

行事日程：奉 告 祭 8:45（於太神社殿、他） 参列：理事参与以上

第一部 太陽精神碑前之儀 10:00（精神碑前） 参列：支部長以上

第二部 太陽精神碑建立記念祭式典 11:15（於御霊地）

※詳細は既報の『解発第2440号』〔令和6年12月1日付通信〕をご参照ください。

◎ 第85回 三聖地巡拝について【再達】

期 間：令和7年4月1日（火）～3日（木）

参 加 費：Aコース＝66,000円（東京駅発着）

Bコース＝46,000円（伊勢外宮発、京都駅着）

Cコース＝47,000円（京都駅バス発着、伊丹空港バス発着）

Dコース＝35,000円（教区バス参加 ※要別途バス代）

申込締切：令和7年2月15日（土）※本部総務部（経理）必着

※詳細は既報の『解発第2441号』〔令和6年12月1日付通信〕をご参照ください。

【教 務 局】

① 令和7年度 青年本部活動方針及び青年本部主催行事

※詳細は添付の『解発第2503号』〔令和7年1月1日付通信〕をご参照ください。

【内 務 局】

① 解脱金剛奉賛会新入会及び入金状況について〈11/1～30〉

新 入 会	前月同期	合 計
9名	2,119名	2,128名
9口	2,149口	2,158口
入金状況	1,718件	¥19,460,000.-

② 事業部商品の価格改定について

・金剛香（紫・天茶） 各 1,200円（税込） 改定日：2月1日

・供養桶（供養塔用・小） 12,500円（税込） 改定日：2月1日

※諸物価高騰により値上げいたします。

【お知らせ】

◆ 令和7年1月度行事及び出講者について

※詳細は添付資料をご参照ください。

◆ 解脱会ホームページ

会員パスワード：0676（令和6年9月～令和7年2月末まで有効）

本部役員任命・委嘱について

○ 令和7年1月1日付：任期2年（令和7年1月1日～令和8年12月31日）

◆ 理事長 岡野 英夫

◆ 相談役 木村 正則 服部宇之輔 早川 廣美 西村 晴雄
 倉田 正治 堀越 興二 藤原 了 笹倉 範久

◆ 常任理事 岡野 英夫 田村 和彦 宮坂 保徳 安達 武寿
 白木 好雄 福井 恒明 柴山 秀一 木崎 成博
 鈴木 秀男 齋藤 安彦 高本 昌則

◆ 理 事 岡野 英夫 田村 和彦 宮坂 保徳 安達 武寿
 白木 好雄 福井 恒明 柴山 秀一 木崎 成博
 鈴木 秀男 齋藤 安彦 高本 昌則 田中 宏明
 藤原 博 和田 雅夫 坂崎 康宏 小林 輝道
 櫻井 詔 山崎 正道 岡部 靖子 弘中 由治
 佐々木 勉 宮崎 尚 福澤 文雄 植田 郁代

◆ 監 事 関谷伊和男 山田 盛和 須藤ふみ代

◆ 参 与

山本 功	後藤 隆一	廣瀬 武雄	多治見 寛
小澤 留雄	武甕 豊	若井 信宏	矢嶋 章八
舘岡ひろみ	浮田 巖	伊豫田丈夫	原 総一郎
横山 一恵	加藤 明	山崎 秀子	柳澤 賢治
桑原 康彰	宮崎 修	小池 裕	安江 敏
磯崎 崇	富永 和雅	杉崎 宗人	斎藤 辰巳
谷島 隆	上原 功	山田 一元	小林 和子
小泉 博文	田邊 立身	萩原 徳治	森近 洋治
村上美津枝	朝比奈憲一	水谷 建吾	宮崎 武志
田中 尚郎	藤原 誠介	市瀬 博貴	内藤 憲一
渡辺 碩克	西村 武	平木 敏勝	外木 寿一
中元 敏彦	西村 重夫	倉橋源四郎	白井 正男
廣瀬 充幸	日比 正光	仲佐 久代	飯塚 健一
佐藤 昭二	小出 和子	重森 政義	武笠 一男
西田 義信	重森 静子	杉山 昌光	浅見 和正
永井 賢悟	堀 精二	原島 正光	道林 孝吉
根本 博			

◆ 理事参与

車 康平	上島きそ子	森下 勇	増田 勝範
合澤 裕行	荒木 友充	下田祐紀夫	井上 公郎
倉上 利夫	品川 順一	瀧 久和	内田 孝道
伊藤 友則	佐久間 学	山本 和雄	福田 實
間瀬賢次郎	飯塚 弘二	荒巻 英栄	浅利 親範
武市 万苗	西 功義	松田 佳高	中江 サチ
宇佐見光男	宮崎 達郎	大木 直孝	嶋田 清和
田中 喜夫	磯崎 利夫	武笠 一男	田島 知幸
鈴木 隆司	中西 好子	政年 均	山本 英次
服部 邦俊	近藤 貞男	原 誠之助	梅村 吉男
横山 高信	小椋 一衛	吉田 直之	中村 泰明
柴田 正美	吉岡 正博	重實 廣美	石原 恵二
猪子 恭一	瀬尾 正照	中川 朋昌	森 純一
池松 康博			

布教本部員・本部教務員・教区長

◆ 布教本部員 武井 達郎 三浦 純 山本 吉朗 今庄 康裕
 福澤 文雄 宮原 秀治 田邊 洋一 堀川 剛史

◆ 本部教務員 松橋 伸次 杉山 眞子 菅原 千鶴 堀江 敏幸
 柳下 啓子 合澤 洋子 清水 隆善 大谷 玉枝
 松岡 利一 荒木 常彰 金子 周之 村津 孝徳
 滝沢 寧 津村 和範 岡野 孝行 西脇 武利
 内田 浩生 武井音兵衛 宮下真由美 柳澤 誠也
 斎藤 真 鈴木雄一朗 松田 弦美 須藤 満子
 大館 正男 岩田 始 岩田 有加 山根 浩補
 野瀬志津江 加藤 英昭 松原 和仁 小河 敏郎
 鈴木 陽子 磯崎 昭裕 齋藤 高德 川島 和人
 藤井 博司 松木 徳子 小嶋 由久 松原 儀明
 伊藤 功 太田 豊地 奥野 里美 今庄 和子
 西村 学 田中 英次 長谷 浩明 岡野 茂生
 伊香 利章 松本 勝治 舟橋 健雄 阪田智津子
 大西 和子 畠田 真吾 藤原 良紀 沖本 義治
 三木 省三 割石 順子 藤原 康雄 橋本 政憲
 橋本 勝弘 杉本 弘美 桶谷ひろゆき 飯尾美喜子
 亀岡トシ子 織田 豪 西原 四郎 日野 富美

◆ 教区長

北海道道東	佐々木秀夫	東京第二	坂崎 康宏	北陸	太田 和雄
北海道道南	矢留 勝則	東京第三	石井 好正	滋賀	片山 隆男
東北第一	菅原 弘樹	東京第四	原 忠邦	京都	松田 計子
東北第二	赤井 貞三	東京第五	土屋 慎一	大阪	永田 秀次
新潟	恩田 信子	東京第六	大石 邦雄	和歌山	宮本 貴志
群馬	割田 祐治	東京第七	石川 勲	神戸	阪田 和男
埼玉	大賀 光夫	神奈川	本多 伸一	兵庫	畠田 真吾
甲信	山本 裕司	静岡	鈴木 健支	中国第一	田村 綱正
茨城	飯塚 義康	愛知	宮川 典子	中国第二	馬屋原 治
千葉	田山 朝二	名古屋第一	加藤 眞一	四国東	若井大三郎
東京第一	廣川 剛秀	名古屋第二	山本 秀樹	四国西	秀野 光彦
				九州	石川 清英

天茶・天茶ティーバッグの購入調整に対するご協力のお願い

昨年は天茶製品の価格改定に際しまして、在庫調整にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

今後の天茶製品の販売につきましては、昨年 1 月 27 日に行われました「全国支部長会」にて、令和 7 年 1 月 1 日より実施する天茶と天茶ティーバッグの購入調整の報告とともに、購入調整へのご協力のお願いをいたしました。

この度、各支部の購入可能数について**別紙「天茶・天茶ティーバッグ購入可能数について」**の通り、報告をさせていただきますのでご確認ください。（支部長にのみ同封）

尚、この購入可能数は直近の 2 年間（令和 4 年下半期～令和 6 年上半期）の購入実績に基づき 1 年間の 60% として算出した結果です。

また、現在は天茶(180g 袋)の在庫が特に少ないため、天茶(180g 袋)の購入可能数の 30% にあたる本数を天茶ティーバッグの箱数に代えて算出しております。

販売調整の趣旨は、需要の約 60% の供給量となった現状を全支部長をはじめ会員の皆様のご協力のもとに乗り越え、会員が天茶を使えなくなるという危機を回避することにあります。この趣旨をご理解の上、貴支部会員へお知らせくださいますよう、重ねてご協力のほどお願い申し上げます。

尚、本年の太陽精神碑建立記念祭・春季大祭・秋季大祭におきましては、上記の現状を鑑み、天茶と天茶ティーバッグは販売を中止させていただきますことをご了承ください。

ご不明点等ございましたら、総務部・事業係までお問い合わせください。

以 上

終戦 80 年記念 沖縄慰霊巡拝のご案内

80 年前の沖縄では熾烈な戦闘がくり広げられ、3 ヶ月間に約 20 万人の犠牲者を出しました。そのうち半数の 10 万人が沖縄県民であり、県民の 3 人に 1 人の尊い生命が失われたとも伝えられています。

かつて本会では、アメリカの占領より本土復帰を果たすまでの 8 年間に戦没者の慰霊と共に本土復帰を願って巡拝団を派遣し、また本土復帰から 40 年(平成 24 年)には慰霊巡拝を行いました。

終戦 80 年を迎える本年、亡くなられた^{あまた}数多の霊魂に対する慰霊供養を通して、私たち一人ひとりが感謝の誠を捧げ、共存共栄全世界の平和を祈願すべく、沖縄戦が終結した 6 月に慰霊巡拝を企画いたしました。

今回の慰霊巡拝では、沖縄平和祈念公園をはじめとする戦跡における慰霊供養を行うと共に、沖縄の魅力に触れられる観光も行程に取り入れました。さらに、沖縄地区会員との合同感謝会及び夕食を兼ねた懇親会も予定しております。会員であればどなたでもご参加いただけますので、この機会に奮ってお申込みください。

慰霊巡拝に関する問合せ先

総 務 部

電話：03－3353－2191

FAX：03－3353－3055

《 募 集 要 項 》

◇ 趣 旨

終戦 80 年を迎える本年、沖縄戦の戦跡を訪れ、沖縄地区会員と合同での慰霊供養を通じて、失われた尊い生命と数多の靈魂に対し感謝の誠を捧げ、共存共栄全世界の平和を祈願する。

◇ 日 程

6 月 6 日（金） ～ 6 月 8 日（日）[2 泊 3 日]

◇ 参加費

● 航空券をご自身で手配される場合(現地集合) 41, 000 円

● 航空券を本部に依頼する場合(羽田空港発着のみ) 78, 000 円

往路：6/6 ANA467 羽田発 8:30 → 那覇着 11:10

※羽田空港第2ターミナルに7時30分頃の集合を予定しております。

復路：6/8 ANA470 那覇発 15:05 → 羽田着 17:40

◇ 集合時間及び場所(現地集合の方)

集合時間 6/6 13:00 集合場所 那覇空港到着ロビー

※昼食を済ませてご集合ください。

◇ 解散時間及び場所

解散時間 6/8 14:00 解散場所 那覇空港到着ロビー

◇ 募集人数

80 名 [定員になり次第、締切とさせていただきます。]

◇ 行 程

・ 6 月 6 日（金）

那覇空港着 → 結団式 → 沖縄県護国神社 → 波上宮 → 首里城 →
ホテル着・夕食(各自)

(※夕食はホテルの近くに飲食店がありますので、各自でとっていただきます。)

・ 6 月 7 日（土）

ホテル発(朝食後) → 沖縄平和祈念公園 → 魂魄の塔 → ひめゆりの塔
(昼食) → 旧海軍司令部壕 → 沖縄地区会員との合同感謝会及び夕食懇親会
→ ホテル着

・ 6 月 8 日（日）

ホテル発(朝食後) → 観光 → 昼食 → 那覇空港

※現地の状況等により、やむを得ず行程を変更する場合があります。

◇ 利用ホテル

沖縄サハナホテル [ツインルーム]

※お1人でお申込みの場合は本部で他支部の同性の方と同室といたします。

◇ 参加費に含まれるもの

- ① 航空運賃(羽田発着で本部に依頼した方のみ)、バス等の運賃・料金
- ② ホテル宿泊料金(1室2名利用 税・サービス料含む)
- ③ 食事代(朝2回・昼2回・夕1回 税・サービス料含む)
- ④ 戦跡地等の入場料
- ⑤ 旅行業務取扱料金

◆ 参加費に含まれないもの ※参考までに一部を例示します。

- ① 感謝金3ヶ所(沖縄県護国神社、波上宮、沖縄地区会員との合同感謝会)
- ② 行程に記載のない国内交通費
- ③ 6月6日の昼食代
- ④ **6月6日の夕食代**
- ⑤ 食事時における追加の飲食代
- ⑥ 個人的な費用：任意の旅行傷害保険等

◆ 取消料

- ① 5月14日以前の取消は参加費全額をご返金
※航空券を本部へ依頼された方のみ
 - ・4月4日～4月17日の取消料は¥1,000
 - ・4月18日～5月8日の取消料は¥2,000
 - ・5月9日～5月14日の取消料は¥3,000
- ② 5月15日～5月27日の取消料は参加費の20%
- ③ 5月28日～6月2日の取消料は参加費の30%
- ④ 6月3日の取消料は参加費の40%
- ⑤ 前日及び当日の取消料は100%

《 申 込 方 法 》

◇ 募集締切 3月31日(月)

※但し、定員になり次第、締切とさせていただきます。

◇ 申 込 先 解脱会本部(総務部経理係)宛
〒160-0007 東京都新宿区荒木町四番地
TEL 03-3353-2191(代表)

※添付の申込書に参加費を添えて下記の方法でお申込みください。

※申込締切後、参加案内を送付いたします。

◆ 送金方法

- (1) 銀行振込 みずほ銀行 四谷支店
普通預金 203852(口座名：宗教法人 解脱会)
- (2) 郵便振替 振替口座 00190-2-84974(名義：宗教法人 解脱会)
- (3) 現金書留 現金封筒にて解脱会本部(総務部経理係)宛
- (4) 各直轄道場へ入金

※上記(1)、(2)で申込みの場合、申込書は郵送又はFAXにより送付願います。

終戦80年記念 沖縄慰霊巡拝 参加申込書

教 区 名			支 部 名		
氏 名	フリガナ		性別	生年月日	
			男	大 昭 年 月 日生	
住 所	フリガナ		電 話	自宅 携帯	
	〒 ー			FAX	
ホテル同室希望者名					年齢【6月6日時点】
					歳
ご利用の空港		往復のフライト 便名・時間	往路	:	復路
※羽田空港をご利用の方のみ ご回答下さい。 航空券の手配を本部に依頼 しますか？		依頼する	依頼しない		

終戦80年記念 沖縄慰霊巡拝 参加申込書

教 区 名			支 部 名		
氏 名	フリガナ		性別	生年月日	
			男	大 昭 年 月 日生	
住 所	フリガナ		電 話	自宅 携帯	
	〒 ー			FAX	
ホテル同室希望者名					年齢【6月6日時点】
					歳
ご利用の空港		往復のフライト 便名・時間	往路	:	復路
※羽田空港をご利用の方のみ ご回答下さい。 航空券の手配を本部に依頼 しますか？		依頼する	依頼しない		

令和 7 年度青年部活度方針 及び 青年本部主催行事

1. 活動コンセプト

- ・仲間とつながり、磨き合う

2. 活動の目標

- ・全国の青年がつながり合い、青年部活動でしかできない体験や経験を通して、豊かな感性を身に付け、人格を磨く。
- ・活動を通して体験的にみ教への尊さを知り、家庭・社会生活の中での実践に結び付け、安定した人生を歩む土台を築く。
- ・親、先祖への感謝を端緒とし、神仏への感謝、万物への感謝ができる心を作り、その恩に報いる行動や活動ができる人となる。
- ・青年部活動での経験を、支部・教区での活動に還元し、多くの人々の幸せを生み出せる人材になる。

3. 主催行事と目的（目標達成に向けて）

・スタディツアー 2025 in 東北

開催日程：令和 7 年 3 月 5 日（水）～ 9 日（日）

未曾有の大災害となった東日本大震災の遺構を巡り、自然災害の現実を知るとともに、大自然に対する畏敬の念を心に刻む。各所での慰霊行事を通し、御霊魂に対する慰霊の誠を捧げる心を磨き、見えない世界の存在を認識する（または深める）きっかけとする。

・ハートプランナー 2025

開催日程：令和 7 年 5 月 24 日（土）、25 日（日）

現代女性の直面する問題・課題の克服に焦点を当て、女性としての役割の重要性を学ぶ。

参加対象を女性限定とし、女性としてお互いの本音や悩みをさらけ出せる雰囲気の中で、自らの尊厳や役割を見出し、地域・社会や家庭生活の中で生き生きと活躍できる学びの機会とする。運営スタッフは各ブロックから選出し、企画段階から開催までを担い、将来各地の女性活動に経験を生かせる力を養う。

・ **青年セミナー i n 広島**

開催日程：令和7年7月19日（土）、20日（日）

巡拝鍊成の無い年に実施する隔年開催の行事とする。

運営主管を輪番で全国のブロックが担い合い、参加者も全国から募集し全国の法友同士が集い学び合い、絆を深める場とする。ブロック役員が自主的に行事を企画、運営できる力を育成し、将来的に各圏域での行事に生かせる力を養う。

令和7年度は、西日本・九州ブロックが主管し、戦後80年を迎える広島を舞台に世界平和の実現に向けた学びを深める行事とする。

・ **青年講座、ブロック青年会**（毎月第1日曜日開催を基本とする）

定期的のみ教えの基本を学ぶ場として開催し、部員同士の絆を深める場とする。

地域（圏域・教区）事情に合わせ、柔軟な開催方法の検討を進める。

・ **幹部育成：青年本部会（ブロック議長以上）、青年幹部研修（ブロック役員、教区役員）**

日々のお役目や会議・研修での学びや経験を積み重ね、み教えの理解を深め、各地域・組織でリーダーとして活躍できるスキル向上を図る。金剛さまのみ弟子としてのお役目にお使いいただく心を磨く。

・ **奉仕活動（六次行事、社会貢献奉仕活動）**

奉仕活動を通じて、奉仕の精神を培い、日常生活や社会生活の中で人のために思いやりのある行動がとれる人となる。

令和6年作文コンクールについて

平素よりこども会活動にご協力をいただき有り難うございます。

本年も作文コンクールにご参加いただき有り難うございました。本年の参加者と各賞を下記の名簿にて発表させていただきます。尚、低学年の部につきましては、参加者全員を同位とさせていただきます。

賞状及び記念品は、各支部へお送りいたしますので、支部にてご顕彰くださいます様お願いいたします。

令和6年 作文コンクール参加者名簿

	教区	支部	賞	学年	氏名	ふりがな
低学年の部	東京第一	三鷹連雀	努力	2	佐藤 亘	さとう わたる
	東京第六	江戸川	努力	1	小倉 悠暉	おぐら ゆうき
	東京第六	荒川	努力	2	渡邊 遥子	わたなべ はるこ
	名古屋第一	名古屋百船	努力	2	武笠 心花	たけがさ こはな
中学年の部	東京第三	阿佐谷北	最優秀	4	杉浦 玲希	すぎうら たまき
	埼玉	埼玉北本宿	優秀	4	檉出 朝妃	かしいで あさひ
	東京第六	雑司ヶ谷	佳作	4	高木 菜都美	たかぎ なつみ
	東京第一	三鷹連雀	努力	3	松田 侑樹	まつだ ゆうき
	東京第一	日野台	努力	3	山田 優奈	やまだ ゆうな
	東京第一	南新宿	努力	4	鈴木 大誠	すずき たいせい
	東京第六	荒川	努力	3	増田 愛和	ますだ まな
	東京第六	雑司ヶ谷	努力	4	矢嶋 七奈子	やじま ななこ
	東京第六	荒川	努力	4	増田 紗和	ますだ さな
	名古屋第一	名古屋百船	努力	3	久下 諒	くげ りょう
	名古屋第二	名古屋大幸	努力	3	鈴木 杏佳	すずき きょうか
高学年の部	静岡	伊東松原	最優秀	6	三上山 和斗	みかみやま かずと
	東京第一	南新宿	優秀	6	鈴木 美乃里	すずき みのり
	東京第一	日野台	佳作	5	澤田 悠	さわだ ゆう
	東京第三	阿佐谷北	佳作	5	岡田 直樹	おかだ なおき
	東京第一	日野台	努力	5	山田 穂佳	やまだ ほのか
	東京第一	南新宿	努力	6	羽村 結衣	はむら ゆい
	静岡	伊東松原	努力	5	鈴木 ひかり	すずき ひかり

令和7年1月度 行事及び出講者

【本部道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
新 年 初 会	5	13：00～15：00	岡野 英夫
感 謝 日	15	13：00～15：00	田村 和彦
青 年 講 座	12	10：00～12：00	田村 和彦
修 法 相 談			

※修法相談を希望される場合は教務部に問い合わせして下さい。教務部：03-3353-3706

【御霊地道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
新 年 初 会	5	13：00～15：00	岡野 英夫【本部よりリモート】
感 謝 日	15	13：00～15：00	白木 好雄
青 年 講 座	12	10：00～12：00	西村 晴雄
修 法 相 談	10～13、 17～20、24		
健 康 相 談	金・土・日・月 （火・水・木 は休み）		

※修法相談は、右記へお申込み下さい。教務部 修法係：048-591-2526 教務部：03-3353-3706

※健康相談は、右記へお問い合わせ下さい。教務部 健康指導係：03-3353-3667

【札幌道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
新 年 初 会	5	13：00～15：00	岡野 英夫【本部よりリモート】
感 謝 日	15	13：00～15：00	鈴木 秀男
青 年 講 座	12	10：00～12：00	鈴木 秀男
修 法 相 談	1月は行われません		
健 康 相 談	1月は行われません		

※修法相談を希望される場合は札幌道場にお問い合わせ下さい。札幌道場：011-711-0570

【湘南道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
新 年 初 会	5	10：00～11：30 13：30～15：00	岡野 英夫【本部よりリモート】
感 謝 日	15	10：00～11：30 13：30～15：00	福井 恒明
青 年 講 座	12	10：00～12：00	徳田 光行
修 法 相 談	1月は行われません		
健 康 相 談	15		健康指導委員で対応

※修法相談を希望される場合は湘南道場にお問い合わせ下さい。 湘南道場：0465-22-3005

【中部道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
新 年 初 会	5	13：00～15：00	岡野 英夫【本部よりリモート】
感 謝 日	15	13：00～15：00	柴山 秀一
青 年 講 座	12	10：00～12：00	小嶋 由久
修 法 相 談	1月は行われません		
健 康 相 談	1月は行われません		

※修法相談を希望される場合は中部道場にお問い合わせ下さい。 中部道場：052-451-4532

【関西道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
新 年 初 会	5	13：00～15：00	岡野 英夫【本部よりリモート】
感 謝 日	15	13：00～15：00	齋藤 安彦
青 年 講 座	12	10：00～12：00	今庄 康裕
健 康 相 談	1月は行われません		

令和7年度 研修年間スケジュール

No.	研 修 名 〔 募 集 対 象 〕	研 修 開 催 日 程 〔研修生募集期間〕	研修会場	研修費 (定員)	備 考 (記号は問合せ先)
1	修 法 〔支部長・支部長が認めた会員〕	5月24日(土)～25日(日) 〔3月1日～4月14日〕	御霊地 研修センター	12,000 円 (54 名)	■
2	第171回 健 康 学 園 〔どなたでもご参加頂けます〕	6月21日(土)～22日(日) 〔4月1日～5月22日〕	御霊地 研修センター	12,000 円 (60 名)	▲
3	青 年 〔高校1年生～25歳〕	8月16日(土)～19日(火) 〔6月1日～7月15日〕	御霊地 研修センター	未 定 (20 名)	●
4	第172回 健 康 学 園 〔どなたでもご参加頂けます〕	9月20日(土)～21日(日) 〔7月1日～8月21日〕	御霊地 研修センター	12,000 円 (60 名)	▲
5	修 法 〔支部長・支部長が認めた会員〕	10月25日(土) 〔8月1日～9月14日〕	御霊地 研修センター	6,000 円 (27 名)	■
6	皇居勤労奉仕 〔満15歳～満75歳〕	募集時期は、未定	皇居、及び 赤坂御用地	5,000 円 (30 名)	●
役 目 別 研 修	新支部長研修 (会場は御霊地・研修センター)				
	春季：4月26日(土)～27日(日) 秋季：9月27日(土)～28日(日)				
	修法担当員研修				
	北海道道東&道南教区：3/2(日)【札幌道場】 東北第一&第二教区・北関東圏域・東京圏域：3/23(日)【御霊地・研修センター】 神静圏域：3/29(土)【湘南道場】、中部圏域：4/19(土)【中部道場】 関西圏域・中国第一&第二教区・四国東&西教区：4/13(日)【関西道場】 九州教区：3/30(日)【佐賀鳥栖支部】				
	健康指導担当員研修				
	それぞれ、年2回開催 北海道道東&道南教区：3/4(火)と10/4(土)【札幌道場】 東北第一&第二教区・北関東圏域：3/23(日)と8/3(日)【御霊地・研修センター】 東京圏域：4/20(日)と10/26(日)【本部道場】、神静圏域：4/29(火祝)と8/30(土)【湘南道場】 中部圏域：3/16(日)と11/16(日)【中部道場】、関西圏域：4/13(日)と9/14(日)【関西道場】 西日本圏域：4/12(土)と9/13(土)【福山城蔵支部】				
	青年幹部研修 (会場は御霊地・研修センター)				
	12月13日(土)～14日(日) ※令和8年度行事として開催				

※各研修の詳細、変更は解発にてご確認ください。

解脱会教務部

〔研修期間中の連絡先(於：御霊地)〕

〒364-0031 北本市中央1-148-1

御霊地・研修センター内

〒160-0007 東京都新宿区荒木町4番地

教務・修法・海外係 03-3353-3706

総合研修・健康指導係 03-3353-3667

青年係 03-3353-3707

共通FAX 03-3353-3708

●総合研修係 03-3353-3667

■修法係 048-591-2526

▲健康指導係 048-593-0190

※共通FAX 048-593-0553